**新宿区立落合第三小学校**

**学校運営協議会便り**

**平成27年1月8日**

**第5号**



第5回運営協議会　次第

1. 学校長あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 教育委員会支援課あいさつ
4. 地域協働委員会学校担当者より
5. 地域協働学校運営委員

各支援部担当者より

1. 次回予定確認

学校長あいさつ

　明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いいたします。

先日、幼稚園の保護者会がありまして、そこでは2学期に山梨大付属幼稚園に行った時のお話をさせていただきました。そこではとっても自由な保育をしていて子ども達がのびのびと自分の思ったことを言い、活動しています。今までしなかったことをふっとすることがあるということは大人にもあるかも知れないのですが、子どもには特にそういうことがあり「今までこの子こんなことしなかったのにこんなことしているよ。」「初めてこんなこと言ったよ。」ということを山梨大付属幼稚園では「記念日」として捉え、その記念日に周りにいる大人、、、、、保護者であったり地域の方だったり先生だったりが、どんな風に言葉や表情でリアクションを返していくのか、というところを大事にしている。ということをお話いただいたのを年末に思い出し、小学校でも幼稚園でも伝えたいとてもいい話だと思い、紹介させていただきました。

山梨大付属幼稚園の子ども達はとてもよくほかの人のことを見ています。嫌なことをされてもとても穏やかに相手の子に返しているのです。もちろんトラブルは子ども同士なのであります。私が見ていた時は、ある男の子がクリスマスの飾りつけをしていた女の子の頭の上に、クワガタを乗せたシーンがありました。その女の子はとても穏やかな声で「やめて、ほかの人にやって。」と言っていました。「ほかの人に」というのはちょっと違うと思いますが、すごく穏やかな言い方だったので、こういう穏やかな言い方ができるような子を育てたいな、と感じました。研究発表の際の幼稚園教諭の「記念日と捉えられるようにはなったのですが、それをうまく子ども達に返してあげることができなくて、試行錯誤しながらやっているんです。失敗談もいっぱいあるんです。」と言っていらしたことばが印象的でした。失敗談のひとつとしてお話してくださったことがあります。今まで園に置いてあるものに全然興味を示さなかった４歳の女の子がロングスカートを履いて、すごく気に入った様子で、「今日これ着て帰る。着て帰ってもいいでしょう？」と言った時に、





「そうなんだ、じゃあお願いがあるんだけど･･･。」「わかってるってば、明日返せってことでしょう？大丈夫、今日着て帰って明日は返すから。」とその子が譲歩してくれたのに先生は「お片付けしてからお願いね。」と言ってしまったというのです。「え～、そんなにいろいろ言われても私まだ４歳だからできない。」と園児に言われた教諭も「あ、またマイナスの方に行ってしまった。」とやっと気付いたそうです。記念日と捉えられても、どういうふうに声かけをするかによって子どもの育ちも違ってくるし、その積み重ねが素敵な子ども達を育てていくのだなということを思いながら利かせいただきました。私も今年度特にこのことを意識し、地域や保護者の方と一緒にあったかい子を育てていけたらと思います。どうぞ一年間、よろしくお願いいたします。



委員長あいさつ

改めて、明けましておめでとうございます。暖かい正月でみなさんいいお正月を健やかに迎えられたと思います。子どものことに関しては子ども目線でプロの先生方にお任せして、何かお役に立つことがあればお手伝いという形で、我々がすることは、子どもは親の背中を見て育つわけですから、そちらの方にPTA、地域でいい背中の光がでるように協力していけばいいのではないかな、と思います。一年間また皆様の協力をお願いいたします。

教育支援課あいさつ

みなさま、おめでとうございます。新しい年を迎え、今日は始業式ということ、でも明日から三連休がありますけれども、本格的には来週からになるかな、と校長先生ともお話させていただきました。先程こちらの部屋に向かう時に１年生の教室の廊下を歩きながら中の様子を見てきました。２クラスともきちんと先生のお話を聞いて、静かに冬休みの思い出等を出しあっているのかな、と想像しながらこちらに来ました。昨年度、入学前プログラムでこちらにお邪魔させていただきました。入学前の子ども達に不安感とか悩みとか保護者にもあったと思うんですが、交流することによって少しでも解消して入学につなげていけたらいいということで、こういう取り組みをしているんですが、ちょうどその子どもたちを屋上に連れて行った時に、お天気が良くて、「わー。すごいな。いろいろなものが見えるよ。」と、すごく学校に入学するのを心待ちにしている思いが強く伝わってきました。その子ども達が、まだ一年は経っていませんが、本当に落ち着いて学校生活を送っている様子を見てすごく嬉しく思いました。でも、子どもだけで成長するわけではなく保護者の方、地域、学校の先生方の努力があって今日を迎えられています。この地域協働学校も一年目が終わろうとしておりますけれど、また、今年度、皆さま方のお力によって素晴らしい取り組みができるように、こちら側としてはお願いしたいところです。そして、教育委員会としましては、私はじめ、係りの職員すべてが落三小のこの活動に一緒に考え、取り組んでいくという気持ちでおりますので、今年度もどうぞよろしくお願いいたします。

運営協議会より

　今回も前回に引き続き、地域協働委員会の学校担当者（今回は小田先生）が出席し、学校側での活動を報告してくださいました。

○１点目は運営委員会で各支援部の担当が決まったことを受け、学校側でも窓口として各支援部の担当者を決定しました。

○２点目はサマーワックショップに向けて、それぞれの仕事を再確認し、学校担当者がやるものと運営委員がやるものに担当を割り振りました。

○３点目は地域の皆様にご協力をいただいて学校の教育活動をよりよくするために、学年ごとにこの時期にこういう活動があってこういう方にお手伝いいただけると助かる、という情報を吸い上げているところです。資料が出来上がったら是非皆さんで活用していきたいと思います。

また、運営委員会の各支援部担当からも報告していただきました。

　学習支援部より

年末に３年生と5年生の学習支援に入りました。授業の進行上、前もっての連絡が回しづらく、どのくらい前に計画を立てればボランティアの方の都合が付くのかが課題です。また、今のところ、登録していただいているボランティアはPTAだけなので、今後地域の方にもお手伝いいただければ、と思います。

　地域学習部より

前回提案のあった囲碁クラブに関しては、お二方にお願いをしています。昔遊びもお願いしているところです。

　図書支援部より

　　図書室の飾りつけに関しては、月１回第２金曜日に集まれる人だけが来て、季節にあった飾りつけを毎月換えています。読み聞かせの日程は年度初めに都合のいい日にちに名前を入れるという形になっています。

　子ども見守り支援部

　　前回の地域協働学校の提案を受け、先生方と具体的に細かい打ち合わせを行いました。朝の３０分2人体制で始めて徐々に協力していただける方を募ろうと思います。一回目は２０日か２７日を予定しています。

　屋上芝生支援部

　　年末に2日3時間くらいやりました。この時期は芝生が茶色くなっているので緑の雑草が抜きやすいです。ただ、イネ科の植物は枯れてしまっているので、芝生との見分けがつけられるかが課題です。日程としては土曜日が難しく、平日の昼間になってしまうため、図書支援と同じように日にちを決めて自由に参加できるといいのかと思っています。

どの支援部でも地域の方にボランティアをお願いする方法が課題となりました。また、ホームページを見ない方にも地域協働学校の活動を知ってもらうための広報活動についても次回協議することとなりました。

どんどん希望が形になり動き出します。課題はまだまだ沢山ありますが、子ども達がより良い環境で学び、様々な人と関われるよう活動して行きたいと思います。皆様のご理解とご協力を是非お願いいたします。

